

「ワインショップ・エノテカ GINZA SIX店」 オープン1ヵ月、最注力商品のロゼが大好評！ ～エノテカ他店舗と比較し、約8倍の売上を記録～

エノテカ株式会社

エノテカ株式会社（本社：東京都港区、社長：櫻井 裕之）は、東京・銀座エリアに2017年4月20日に開業した「GINZA SIX(ギンザシックス)」内に、「ワインショップ・エノテカ GINZA SIX店」をオープンいたしました。当店では、ロゼワインを最注力商品とし、国内最大級の90種類以上の品揃えと、店頭最前列に大々的なロゼワインの展開を行った結果、開業から1ヵ月でエノテカ他店舗と比較し、約8倍の売上を記録し、大好評をいただいております。

■ GINZA SIX店で最前列展開したロゼワインが売上好調。

ロゼワインの消費量はフランスやアメリカをはじめとして世界的に増えており、2015年の世界のロゼワイン消費量は2,340万hlで、2002年に対し30%増となっています（※1）。世界的にはブームとなりながら、日本ではまだまだ消費量が少なく、スティールワイン合計（3,744万箱＝9リットル換算）のうちロゼの割合はわずか0.3%となっています（※2）。当社では、まだまだ認知されていないロゼワインの魅力を伝えるため、GINZA SIX店でロゼを店頭最前列に配置いたしました。その結果、**エノテカ他店舗でロゼの販売構成比が平均2%のところ、GINZA SIX店では8倍の16%となっております**（※3）、女性のお客様を中心に想定以上の売れ行きで、特にエントリーユーザー層からの反響が大きくなっております。中には、手持ちのスマートフォンなどで店頭のロゼコーナーを撮影する方もいらっしゃいます。

※1「ロゼワインの国際市場の状況」フランスアグリメール・プロヴァンスワイン委員会／酒類飲料日報2017年4/3号

※2 International Wine and Spirits Record 調べ／酒販ニュース2017年3/1号

※3 GINZA SIX店 内訳参考：赤ワイン60%、白ワイン24% 本数ベース／2017年4/20～5/24累計



←GINZA SIX店のロゼコーナー。「銀ロゼ」のポスターを掲示して全面展開中。

■ オープン1 ヶ月、売上上位商品はすべてロゼワイン

加えてオープン1 ヶ月、GINZA SIX 店でのワイン全体の売れ筋ランキング（本数ベース）の上位3 位は、すべてロゼという結果となりました。

【売れ筋ランキング（本数ベース）】 ※2017年4月20日～5月24日累計。セット・企画販売をのぞく

順位	ワイン名	産地	タイプ	価格（税抜）
1位	バロン・フィリップ・ド・ロスチャイルド ル・ロゼ・ド・ムートン・カデ ※ムートン・カデ・カンヌ・リミテッド・エディション・ ロゼを含む	フランス ボルドー	ロゼ	1,600円
2位	ドメーヌ・オット★ バンドール・ロゼ クール・ド・グレン シャトー・ロマサン	フランス プロヴァンス	ロゼ	4,700円
3位	シレーニ・エステート ソーヴィニヨン・ブラン・ロゼ	ニュージーランド	ロゼ	1,800円



1位
バロン・フィリップ・ド・
ロスチャイルド
ル・ロゼ・ド・ムートン・カデ



2位
ドメーヌ・オット★
バンドール・ロゼ
クール・ド・グレン
シャトー・ロマサン



3位
シレーニ・エステート
ソーヴィニヨン・ブラン・
ロゼ

GINZA SIX 店でのロゼワイン好調の要因として、①国内最大級とも言える品揃えの充実、②ビジュアルの良さ、見た目の華やかさが GINZA SIX 店にご来店いただいているエントリー層と合致、③売り手側の意識・モチベーション改革（ロゼワインの色、産地、製法等による味わいの違い、おすすめのフードペアリングをスタッフがお客様に説明できるようトレーニングを実施）が挙げられるかと思われます。ロゼワインは赤ワインや白ワインと比べて比較的単価がお手頃となりますが、売上2位にはドメーヌ・オット★の4千円台後半のロゼも含まれており、エントリーユーザー層のみならず、ワインラヴァーの方々の購入にも繋がっていることがうかがわれます。

■ ロゼ本番の夏に向けて、さらなる展開を実施

日本では、その色合いからロゼワインは春の需要が中心となっていますが、ロゼ本来の美味しさを楽しめるのは夏。エノテカでは GINZA SIX 店を筆頭に、初夏から夏にかけて、よりロゼワインを楽しんでいただくべく、ロゼワインキャンペーンを実施いたします。

全国のワインショップ・エノテカにおいて、『夏の始まりを祝うロゼ』と題したキャンペーンを6月21日（水）夏至の日より7月中にかけて展開いたします（一部対象外店舗あり）。各店舗でPOPを掲示したコーナー・島展開により、ロゼワインの販促・拡販を強化いたします。

加えてGINZA SIX店では、同日より、「銀ロゼ 100」と称し、ロゼのスティルワイン 100種類の店頭展開を予定しています（現在、ロゼはスティル約50種類、スパークリングワイン約40種類展開）。ロゼワインの品揃えをさらに充実させ、国内最大級のボリュームでロゼワインのアピールに務めます。また、ロゼ（ピンク）色を身に着けるドレスコードを設定した、イベント性の高い**ロゼワイン飲み比べテイasting**も実施予定。7月には、GINZA SIX店のカフェ&バースペースにて、**ロゼワインかき氷**の販売も計画中です。GINZA SIX店では「**銀ロゼ—GINZA ROSE—**」を打ち出しながら、日本でのロゼワインブーム、及び、年間を通してロゼワインの定着化を目指し、様々なご提案を行います。

エノテカでは、「ワインショップ・エノテカ GINZA SIX店」をはじめとして、ワインを楽しんでいただくさまざまな新しい取り組みやご提案を通じ、エントリー層の拡大とワインラヴァーの方々の満足度向上に繋げて参りたいと考えております。

以上